



- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2019年8月9日配本** 定価3888円(本体3600円+税) 四六判上製・358頁  
 アラン・バディウ 著／原和之 訳 《叢書ウニベルシタス1100》  
**ラカン 反哲学3 セミネール 1994-1995** ISBN978-4-588-01100-9 C1310  
 ★★ 反哲学は、哲学とは全く異なる思考の布置の到来であるような「行為」を引き受ける。現代の反哲学は、ニーチェに始まり、ワイトゲンシュタインを経て、ラカンで締め括られる。あらゆる「締め括り」は、同時に「開始」であるが、ラカンによる反哲学の締め括りは、われわれを何に対して開くのか。バディウ自身がセミネールで語るラカンと共に、われわれはいま新たな開始の位置に立つ。【哲学・思想】  
 ☆関連書：『ハイデガー読本』、『続ハイデガー読本』、ワイトゲンシュタイン『論理哲学論考』（小局刊）。

帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2019年8月23日配本** 定価5724円(本体5300円+税) A5判上製・360頁  
 松尾隆佑 著  
**ポスト政治の政治理論** ステークホルダー・デモクラシーを編む ISBN978-4-588-62541-1 C3031  
 同じ自治体や国に暮らすからといって、人びとがかならず利害を共有するとは限らない。行政の境界を越え、その地域に居住しない人も含めた利害関係者(ステークホルダー)は、協働して地域の将来像を描くことができるのか。利害が複雑に絡みあう現代において、原発など迷惑施設・危険施設を例にとり、民主的な意思決定を実現するための新たな政治主体像を提起する。【政治思想・民主主義理論】  
 ☆関連書：レビツキー／ジブラット『民主主義の死に方』（新潮社）、ムフ『左派ポピュリズムのために』（明石書店）。

帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2019年8月23日配本** 定価3888円(本体3600円+税) 四六判上製・352頁  
 フランコ・ベラルディ(ビフォ) 著／杉村昌昭 訳 《叢書ウニベルシタス1101》  
**フューチャビリティー 不能の時代と可能性の地平** ISBN978-4-588-01101-6 C1310  
 ★ 民主主義の夢が潰えたインポテンツ(不能)の時代をわれわれは生き抜くことができるのか。自動化された記号資本主義に抗するためにわれわれに何ができるのか。われわれに自由を与える潜在力と、われわれを秩序へと従属させる顕在力=権力とのせめぎあいのなかで、われわれは未来の可能性を主体的に選択し、自ら変化するすることができるのか。絶望の世界を反転させるアクティビスト“ビフォ”による哲学的提言。【哲学・思想】  
 ☆関連書：ビフォ『大量殺人の“ダークヒーロー”』（作品社）、ガタリ『カオスモーズ』（河出書房新社）他。

帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2019年8月下旬配本** 定価2484円(本体2300円+税) A5判並製・238頁  
 下野恵子 著  
**介護保険解体の危機** ISBN978-4-588-67524-9 C0036  
 ★★ 介護の負担を家族に押しつけず、社会全体で支える制度として2000年に導入された介護保険。しかし社会保障財源不足を背景に、介護サービス利用が制限され、要介護度の低い高齢者が保険対象から外されるとともに、職員の離職も止まらず、制度は実質的に解体しつつある。危機はなぜ生じたのか？ 超高齢社会にはどんな制度設計が必要なのか？ 介護の実体験をふまえた、経済学者からの緊急の提言。【介護・福祉】  
 ☆関連書：三井さよ・鈴木智之 編著『ケアのリアリティ』、秋葉忠利『数学書として憲法を読む』（小局刊）。

帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2019年8月下旬配本** 定価4752円(本体4400円+税) 四六判上製・408頁  
 クリストフ・リュカン 著／宇京頼三 訳  
**ワインと戦争 ナチのワイン略奪作戦** ISBN978-4-588-36608-6 C1022  
 ★ 第二次大戦中、フランスを占領したナチス・ドイツは、全ブドウ畑を対象とするワイン生産・取引の大規模な収奪システムを構築した。従来は愛国的な抵抗運動(レジスタンス)の文脈で語られることの多かった商人や生産者たちの神話を覆し、彼らが実際は対独協力(コラボレーション)で多大な利益を得ていたという歴史的事実の全体像を、膨大な一次史料を掘り起こして初めて実証的に明るみに出した問題作。【現代史】  
 ☆関連書：宇京頼三『仏独関係千年紀——ヨーロッパ建設への道』、森貴史『裸のヘッセ』（小局刊）。

部数 法政大学出版局 **2019年7月下旬重版出来** 定価3240円(本体3000円+税) 四六判上製・300頁  
 ロジェ・カイヨワ 著／秋枝茂夫 訳  
**戦争論 〈新装版〉 われわれの内にひそむ女神ペローナ** ISBN978-4-588-02271-5 C1336  
 ユネスコ国際平和文学賞受賞。戦争の仕組みと形態・その理論を国家の発達との関連において歴史的に考察し、かつては政治の下婢であった戦争が今や政治の上に厳然と君臨している現実を説き明かす。人間精神の奥底にひそむ戦争礼賛の信仰を追求し、「戦争への転げ落ちる坂道」の危機とこれら脅威の根源的諸力からの解放の道を探り、真の人間の回復は何かを提示する。【哲学・思想】  
 ☆NHK-Eテレ「100分 de 名著」にて紹介！ 2019年8月放映予定(講師：西谷修氏)。

ご担当者様 氏名： [ ] 担当ジャンル： [ ] TEL： [ ] E-mail： [ ]

\* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。  
 \* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。  
 \* 今後、新刊内容のデータ等を e メールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。

